

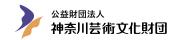
# 土地の物語

SCENE 獅子文六『やっさもっさ』、有島武郎『或る女』、 川端康成『山の音』、長塚圭史『冒険者たち~JOURNEY TO THE WEST~』

対談 小金沢健人×コムアイ インタビュー カニエ・ナハ、細倉真弓

コラム 齊藤大起(神奈川新聞社)、桂 有生(横浜市都市デザイン室)

ほか アートシーンプレイバック、C×(シー・バイ)シリーズ、公演の舞台裏





# 目次 04 特集 土地の物語

- 05 SCENE
  - 1. 獅子文六『やっさもっさ』
  - 2. 有島武郎『或る女』
  - 3. 川端康成『山の音』
  - 4. 長塚圭史『冒険者たち ~JOURNEY TO THE WEST~』
- 09 コラム

作曲家・團 伊玖磨 — 土地から湧き出る音楽 齊藤大起(神奈川新聞社 編成部記者)

10 対談

物語が生まれる場所

小金沢健人(美術家)×コムアイ(歌手・アーティスト)

- **13** 子どもと大人の音楽堂〈大人編〉 音楽堂のピクニックREPORT
- 14 インタビュー カニエ・ナハ(詩人) 細倉真弓(写真家)
- 16 コラム

街の物語から都市をデザインする 桂 有生(横浜市都市デザイン室 都市デザイナー)

17 連載

**REGULAR FEATURE** 

18 アートシーンプレイバック

2022年上半期の教育普及プログラムをふりかえる

文:山﨑健太(批評家・ドラマトゥルク)

2022年上半期の美術プログラムをふりかえる

文: 住吉智恵(アートプロデューサー/Real Tokyo ディレクター)

- 22 C×(シー・バイ)シリーズオルガン・アドバイザー中田恵子に聞く C×Organの魅力C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ
- 23 公演の舞台裏 音響デザイナー編 中原 楽
- 24 神奈川芸術プレス | 読者アンケート ご支援のお願い (公財)神奈川芸術文化財団 賛助会員・協賛・協力・寄付 ご芳名

回数凝回

# (公財)神奈川芸術文化財団について

1993年10月に設立された神奈川芸術文化財団は、以下3つの県立文化施設の運営と、芸術文化の創造・普及に一体的に取り組んでいます。

# 人 神奈川県民ホール

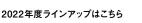


### 神奈川県民ホール(以下、県民ホール)

1975年、全国屈指の大型文化施設として開館。大型の舞台機構を備える大ホール、オルガンが設置された小ホール、ギャラリー、会議室等を有する多目的ホールです。オペラ、バレエ、コンサートから各種大会・式典、美術作品の展示まで、多彩な催しが行われています。

https://www.kanagawa-kenminhall.com/news detail/1929

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町3-1 TEL:045-662-5901 (9:00~17:00) https://www.kanagawa-kenminhall.com/





# KAAT 神奈川芸術劇場



# KAAT神奈川芸術劇場(以下、KAAT)

2011年、モノをつくる(芸術の創造)、人をつくる(人材の育成)、まちをつくる(賑わいの創出)の「3つのつくる」をテーマとする創造型劇場として開館。最大約1,200席のホールの他に、大スタジオ(約220席)と、3つのスタジオを有します。

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町281 TEL:045-633-6500(10:00~18:00) https://www.kaat.jp/

2022年度ラインアップはこちら

https://www.kaat.jp/news\_detail/1925



# 神奈川県立音楽堂



### 神奈川県立音楽堂(以下、音楽堂)

1954年、公立施設としては日本で初めての本格的な音楽専用ホールとして開館。前川國男設計による戦後モダニズム建築の傑作として評価されています。ホールの壁面はすべて木でつくられ、その美しい響きで愛されています。2021年に神奈川県重要文化財に指定。

〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ケ丘9-2 TEL: 045-263-2567(9:00~17:00 月曜休館) https://www.kanagawa-ongakudo.com/



# 2022年度ラインアップはこちら

https://www.kanagawa-ongakudo.com/news\_detail/1939

豊かな自然に恵まれ、多様な歴史をもつ神奈川県には、

観光から日常のワンシーンまで、

"物語"を想起させる場所がたくさんあります。

歴史に名を刻む文学者たちは、風土や環境との関わりから多くの作品を生み出し、 今を生きるアーティストたちも、土地から得た着想を表現へと結びつけてきました。 本特集「土地の物語」は、

神奈川県にゆかりのある作品や、表現者たちの言葉をとおして、 土地から立ち上がる複数の物語をひもときます。

土地の物語

特集コンテンツの「SCENE」では、小説や演劇の舞台となった風景と、その作品世界を紹介。

東西に広がる神奈川県の東には、開港の地・横浜や、古都・鎌倉などの都市があり、

西には伊勢原・秦野・厚木にまたがる大山のような自然があります。

「SCENE」で取り上げた小説のなかに登場する"横浜のモナコ化計画"や、

認知症、PTSDといったテーマが、

初版から約70年がたつ今も、リアリティをもって響くことにも驚かされます。

コラムや対談、インタビューなどその他のコンテンツでも、

多様な視点から「土地の物語」を掘り下げた特集になりました。

私たちの生活と、隣り合わせにある土地。

<u>そこには人々の思いが、時代を超えて引き継がれています。</u>

SCENE撮影: 菅原康太

# SCENE 1 獅子文六『やっさもっさ』

た獅子文六は、1893年(明治26年)

『自由学校』などの作品で一世を風靡

残された二人は、ਫ਼ਿੰい足どりで、ニュー・グランドの横から、海岸通りへ出た。



いところです。 のカジノを含む統合型リゾート 誘致をめぐる諸計画と比較すると興味深 '費わせる……」と念押すあたり、 ÎR 現代

(県立神奈川近代文学館

野見山陽子

は、絶対に入場させん。外国人だけに、 存症になることを警戒して「自国の国民

らぐる実業家たちの話し合いは、

モナコ化計画

が登場します。

復興策の一つとして、

根岸一

戦争で変わり果てた故郷を悲しみ、 カルで軽快な筆致で描かれますが、 挑む事業家たちが引き起こす騒動がシー 軍に市の中枢を接収された横浜は、平和 条約の発効によりやっと、本格的な復 群衆を生き生きと描くことを得意とした 行間には作者の横浜への愛がにじみます に生まれた子どもたちの孤児院を経営す 獅子は、本作で昭和20年代後半の横浜 大空襲で市街地の多くを焼かれ、連合国 ^やっさもっさヘ(大騒ぎ)を描きました。 への道を歩み出そうとしていました。 1弁天通りで生まれた生粋の横浜人です 主人公は占領軍兵士と日本人女性の間 馬車道の街娼、そして横浜復興に へ向かって動き出そうとする人々 亮子を中心に、 いかさまバイ その 新し

初版発行:1952年(新潮社)

# 獅子文六と演劇



文学座アトリエ。1950年の竣工より現在に至るまで、文学座の稽古場として、また 前衛的実験的な作品を上演する「アトリエの会」を行う拠点として活動を続けている 獅子文六は演劇人・岩田豊雄(本名)としても活躍しまし た。大正末にフランスに留学し演劇を学び、帰国後には 岸田國士、久保田万太郎らと文学座を結成。日本の新 劇運動の発展に尽力しました。場面展開がはっきりしてい てドラマティックな魅力に富む獅子の小説は、その多くが 映画化されています。こうした小説の手法について獅子は、 フランスで観たブールヴァール劇(大衆向けの喜劇)から 学んだものが大いに役に立っていると述べています。

場登場する

両側に桜並木のずっとならんだ紅葉坂は急勾配をなして海岸の方に傾いている、



(現在の西区老松町)だったのです。 (現在の西区老松町)だったのです。 産のではないでしょうか。 (現在の西区・大の順に映る紅葉坂と、その小高い坂の上から見る海岸や船が停泊した港は、有上から見る海岸や船が停泊した港は、有上がら見る海岸や船が停泊した港は、有いの記憶に残る横浜の風景と重なっている。

(神奈川県立図書館

村田香奈子

神奈川県と紅葉坂エリアー

太陽の光に照らされた紅葉坂の桜並木で

に近づく頃に見えてきたのが、

の姿を生々しく描きました

小説の冒頭、

葉子はアメリカ行きの

島は、やがて悲劇的な末路を迎える葉子

む娼婦性に身を滅ぼしてしまいます。

ての自立を望みながらも、

自身の内に潜

の切符を買うため横浜へ向かいます。

葉

子の乗る汽車が横浜停車場

(現在のJR



有島武郎著 初版発行:1919年(叢文閣)



てからの紅葉坂は、

丘一帯に桜が移植さ

した。明治期、

伊勢山皇大神宮が鎮座し

移り住みますが、この税関官舎があった

が紅葉坂を上り詰めた先にある月岡町

場所でした。幼少期に父・武が横浜税関

紅葉坂は有島自身にとっても縁の深い

桜の名所となったそうです。

長に就任したことで、一家で税関官舎に

2022年9月に、「価値を創造する図書館」として県立図書館の新しい 「本館」が開館し、文化の拠点としてさらなる飛躍の時を迎えた

神奈川奉行所のあった紅葉坂エリア(紅葉ケ丘)。戦後復興の際、当時の内山岩太郎知事は「音楽を楽しみ、明日への力を養う場が必要」という信念のもと、県立図書館と音楽堂の併設を計画しました。現在の紅葉ケ丘には、県立図書館、県立音楽堂、県立青少年センターが建てられ、「神奈川県文化センター」として文化芸術の振興に寄与しています。これら3館や隣接する旧神奈川婦人会館は、戦後日本のモダニズム建築を代表する建築家・前川國男氏の設計によるもので、その傑作建築群は圧巻です。

半生を描いた作品です。主人公の早月葉かった明治時代を生きる、一人の女性のは、女性の社会的地位が確立されていなム文学の代表作として知られる『或る女』

子は、その才覚を発揮できず、女性とし

躍した小説家の有島武郎。そのリアリズ

1878年に生まれ、明治・大正に活

場する

# SCENE 3 川端康成『山の音』

風の音か、海の音か、耳鳴りかと、信吾 は冷静に考えたつもりだったが、



れていく。風光明媚な古都を舞台に生ま 危機に瀕した一家の時間がゆるやかに流 移りゆく鎌倉の四季のなかで、 (県立神奈川近代文学館

川端康成

山の音』(新潮文庫

彫りにしています

どもの愛着障害といった多くの問題を浮 家へ嫁いでいた娘が、二人の子どもを連 端の筆は、現代の認知症やPTSD、 とともに、家庭には様々な波風が立ち、 忍び寄る老いの気配 Ш 1 横浜・県立神奈川近代 文学館で、「没後50年 川端康成展 虹をつむぐ 人」を開催。『山の音』 原稿ほか、貴重な資料

れて戻ってきます。

たわりに救われてい

彼女に同情し、

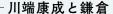
菊子もまた信吾

息子の妻・菊子に惹かれる信

# [関連展示] 特別展 「没後50年 川端康成展 虹をつむぐ人」

が展示される。

10/1~11/27 県立神奈川近代文学館 月曜休館(10/10は開館) TEL: 045-622-6666





長谷・川端邸。通常非公開

様子が反映されています。

信吾は妻と息

尾形邸の立地には実際の川端邸

子夫婦の4人暮らし。

復員軍人である息

荒んだ心を抱え、

外に愛人をつくっ

は、夏の深夜、地鳴りのような

〈山の音

死期を告知されたような恐怖を

音は裏山から響いてくるので

『山の音』の主人公・尾形信吾

くなるまで暮らしていました。

川端は1935年に鎌倉浄明寺宅間ヶ谷に引っ越して以来、 終生鎌倉に暮らしました。1937年には鎌倉二階堂に転居。 二階堂の家の持ち主は詩人・蒲原有明で、終戦直後、静 岡から引き揚げてきた蒲原家と同居することになったため、 1年かけて家を探し、1946年10月に長谷の家へと移りま した。大正年間に建てられた歴史ある建物で、背景に『山 の音』に描かれた裏山を望み、川端の没後50年(1)となる 現在も変わらぬたたずまいを残しています。

古の神社として知られます。高台にあ

から徒歩5分。甘縄神明神社は、

観光客でにぎわう江ノ島電鉄・

れ、眼下には由比ガ浜の眺望が広がりま 社殿は、神輿ヶ嶽と呼ばれる裏山に抱

川端康成は、この神社の傍らにあ

1946年から1972年に亡

山 の音

川端康成著 初版発行:1954年(筑摩書房)

| |場 | |場 |よする

大山は神仏習合の山岳信仰の強い山です。



神奈川の旅はまだ続きそうです やと悟空らは県内各地へ再び散り散りに。 社で一心に拝むと大山 祇 神が現れ、 の霊山・大山で死者との再会を願わなけ を食べ歩いていました)。 一行はあらため て天竺へ向かおうとするも、 間ずっと、猪八戒は県内各地のグル !師は無事に現世に戻ったのでした . ばなりません。悟空らが大山阿夫利神 なんやか

KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト創作のプロセス

再会した三蔵法師と玉龍は県内を西 Uber Eatsで生計を立てながら女と

心したのも束の間、

今度は影取池のウワ

批評家・ドラマトゥルク

山﨑健太)

上演台本・演出:長塚圭史(原作:呉承恩『西遊記』) 初演: 2022年2月

K A A T 冒険者たち カナガワ・ツアー JOURNEY TO THE WEST ~



横須賀でスカジャンの刺繍職人として

宮金次郎の知恵を借りてようやく影を取

江の島で市杵島姫の、

小田原で一

たまま。

生き返らせるためには県内屈指

大山寺と大山阿夫利神社で拝む一行。これまでの楽しげ な雰囲気が一転し、劇は終盤に向かう

KAATのことをもっと多くの県内の方に知ってもらいたいとい う長塚監督の思いから始まった「KAATカナガワ・ツアー・プ ロジェクト」。県内東寄りに位置するKAATから西へと向かう ツアー公演の旅程を、西遊記の道中に重ねては、というアイ デアから本作は生まれました。ツアー先の劇場の下見も兼ね、 2021年の春から県内各地でのリサーチはスタート。長塚監督 は箱根駅伝のルートを実際にたどったり、神奈川県立歴史博 物館で資料にあたったりしながら執筆を進めたそうです。

孫悟空たちともはぐれ、空腹で

天竺を目指してい

神奈川県内

神奈川県内の各劇場を巡る「K

土地から湧き出る音楽

齊藤大起(神奈川新聞社 編成部記者)

[さいとう・ひろき]1979年生まれ。2004年、神奈川新聞社入社。相模原、川崎の両支局と、 経済部を経て、14年にわたり文化部記者を務め、KAATなどの取材を担当。

まるで、

ると、 節もあります。 いと僕は思っているのだが、今考え 作曲家に刻々影響を与える事は無 一画家や紀行文作家のように、 八丈富士の上に巻き上がる亜 外界



取って代わられるのです。

なり、

やがて、

明るさと軽やかさに

この短い曲が先へと進むほどに薄く 空を覆う厚い雲か……。その陰影は、 陰影が感じられます。まだ明け切ら

未明の空か、

あるいは、

夜明けの

象徴するようなラジオ体操第1に対

第2のメロディーには、どこか

朝の爽やかさや、みなぎる活力を

されています。 作品です。 れたこの曲は、 の初代芸術総監督も務めた、 曲家の一人で、 :玖磨自伝』(1)に、 作曲したのは、日本を代表する作 1 9 5 2 『青空の音を聞いた (昭和27) 年に発表さ 鎌倉に暮らした頃の 神奈川芸術文化財団 当時のことが記 、團伊玖 專

光の中で生まれた」 「おつかいありさん』等は皆鎌倉の日 、も日本中の子供が歌って呉れてい Kの幼児の時間のための小さな歌、 「鎌倉では沢山の曲が生まれた。 『ぞうさん』『やぎさんゆうびん』 Ν

はまた、八丈島についてのこんな一 湧き出てきたかのようです。 鎌倉の日の光から音楽が 同書に より) ᆺ

東京の新橋や銀座あたりの話です。

見下ろしていた黒潮躍る海が、 たのかも知れないと思う」 合唱と管弦楽の世界に誘い続けてい 熱帯の雲や、 仕事場の窓からいつも 僕を

ていた團は、『ひかりごけ』の作曲の は した、といいます。 ため、1年半も「島籠り」 (昭和39) 年からこの島に書斎を構え 八丈島で生まれました。1964 (同書)

そういう身体的な地理感覚は、

東

あちこ

載された随筆『パイプのけむり』 わたって雑誌『アサヒグラフ』に連 あるようです。 れがとりわけ具体的、 の機会の多い音楽家ならば、 はいられませんし、 や生活の場があり、 写が数多く登場します。 れた團の随筆には、 がつづられています。 らでしょう。 このように、名文家としても知ら かつて東京にあった水路の記憶 しかし團の場合は、 例えば、 留学や演奏旅行 都市や地域の描 土地から自由で かつ身体的で 誰にも故郷 36年余りに なおさ

て数寄屋橋の方に漕いで行ってみた 方まで遊びに行った」(同書「ずどん」 堀に左折して、木挽町の紀伊国橋の 「よく、ボートを借りて、 新橋の下を抜けて、 外堀を上っ 三十間

分の体を動かして、 人力で動く速

自

代表作であるオペラ『ひかりごけ』 度でもって、 ジオ体操第2」の陰と軽やかさは、

象づけられました。 りにしたことで、 形があらわになった東京を目の当た の空襲で焼け野原になり、 ちの原っぱを駆け回るうちに体得し 京・原宿に暮らした幼少期、 たもののようです。さらに、

自然の地 戦争中

らせた團は、 長じてヨーロッパや中国への旅を重 曲家としての歩みへとつながります。 この 自らの音楽の立脚点に思いを巡 「地理的経験」 次のように考えました。 は 戦後の作

日本経済新聞社、2002年

にも重なっているかもしれません。 きな地名ではなく、橋や堀という、人 に囲まれた鎌倉を出て切り通しを抜 しょう。もしかしたら、くだんの「ラ こそ「東京」や「中央区」といった大 !近い尺度で語ることができたので 広い地平が開ける徒歩の道のり 街に慣れ親しむ。 だから Щ の地域である」(前掲自伝) 果たして、

ういう具体的な一つひとつが、 とは、 谷であったでしょう。 蛇足ながら、ここでいう「日本列島」 おしさとともに、 こうに望む富士、 倉であり、 はないでしょう。 として日本列島に立つ」ことでした。 ての立脚点とは、「東アジアの作曲家 こつごつした相模湾の海岸、 決して抽象的な国家のことで 自宅を構えた横須賀・ 團が心得た音楽家とし そこを吹く風。 八丈島であり、 團の胸中に浮かん 岩場の多い、 その向 い と そ 鎌



團 伊玖磨 写真提供: 團伊玖磨アーカイブズ (撮影:酒巻俊介)

# 團 伊玖磨について

1924年東京生まれ、東京音楽学校(現・東京藝術 大学音楽学部)作曲科卒。山田耕筰や諸井三郎に も師事した。1952年初演のオペラ『夕鶴』は大好評 に。オペラ、交響曲、管弦楽曲をはじめ『ぞうさん』『や ぎさんゆうびん』など童謡も手がけた。2001年没。



の出発点としては脆弱なものだ。 家意識の産物では無い。 僕を規定するだろう。それは地球上 絶対のものでは無い。 人一人に絶大な力を持つが、 「僕の歌う音楽は、日本国という国 遙かにその方が強いが、それも (略) では何が 国家は国民 芸術

でいたはずです。

視覚的にも深く印

09 | コラム

小金沢健人

美術家

「土地とは何か」という問いからスタートし

お二人ならではの視点が行き交う対話を、

お楽しみください。

県民ホール・KAAT・音楽堂の3館の主催事業で、

企画展やイベントの演出を行った実績をもつ

小金沢健人さん。

「水曜日のカンパネラ」初代ボーカルとして活躍し、

脱退後も音楽活動にとどまらず多ジャンルで活動する

歌手・アーティスト コムアイさん。 これまでも交流のあるアーティストのお二人による。 ・土地の物語」にひもづくクロストー

# 小金沢健人 こがねざわ・たけひと

る仕事をしていますが、「場所」

加工をしたりして「空間」

くっていくのが好きですね。

僕は普段、

意味づけをした

コムアイ

1974年東京生まれ。武蔵野美術大学卒業後1999年に渡独、2017年までベ ルリンを拠点に活動。初期の制作コンセプト「ドーナツの穴を手に入れるために ドーナツをつくる」から、近年の劇場空間を使ったインスタレーション/演出まで、 一貫して空白や空虚と関わってきた。当財団では県民ホール(2008)、KAAT (2019)で個展を開催。デビューは横浜市民ギャラリーでのグループ展(1997)。

力がありました。

感じていて。でもコムアイさんのパ

の力では動かせないもののように

フォーマンスには、「場所」を動かす

1992年生まれ、神奈川育ち。「水曜日のカンパネラ」の初代ボーカル として国内外で活躍し、音楽活動のほかにもモデルや役者、ナレーター など様々なジャンルで活動してきた。2021年9月に同ユニットを脱退後 も意欲的に活動を続け、環境問題を扱うプロジェクトや、アートプロジェクト への参加など、アーティストとしても多くの実績をもつ。

頭のなかでつくれてしまう。逆に物 閉じていても想像できるようなもの りがたいです。小金沢さんは「場所. コムアイそう感じていただけて、 に分けて考えていて、「空間」は目を 「空間」の違いについてどう考え 空間と土地と場所って3つ

したね。 ら踊りながら下りていき、 コムアイ 5階建てのビルの最上階か 生け垣に上ったな」 に変わったのを感じました。 ていますね。僕もプロデューサーと でもいろいろなイベントですれ違っ 本木の街なかへ裸足で走って行きま ムアイさんの存在によって「場所」 コムアイさんにパフォーマーとして こ出演いただいたことがあって。 て参加した東京のイベント(1)で 場にひもづいた思い出 ただの展示の「空間」がコ 今でもそこを通ると と思い出します

土地と場所と空間の違い

- の翌々日からもインドへ行かれたそうです インドに歌の先生がいて、定期的に通っているというコムアイさん。 本インタビュ-

イブをやる時なども美術さん る仕事ではないかもしれませ はできない。「空間」をつくる ん。興味はあるのですが、ラ

をつくっているのかもしれま たりして、 などほかの方にお任せしてし 音楽や身体で「場」 私は歌ったり踊っ

民俗学的な視点で 「土地」を訪れる

理的に動かせないのが「土地」。

小金沢 が語ってきた物語や歴史が、民俗学 同じようにその場に惹かれた人たち コムアイ 日本でどこかに行く時には、 アイヌ文化のある北海道など。 惹かれるように、いろいろなところ もつことを意識しています。自分と より楽しむために民俗学的な視点を に行かれていますよね。屋久島とか コムアイさんは「土地」 に

も伝わりますけど、「土地」にくっつ ん。生まれた「物語」は「空間」に ろだといってもよいのかもしれませ わることで「物語」が生まれるとこ です。「場所」はまた、そこに人が関 時間の経過とともに変化していくん けど、「場所」って数値化できないし ています。土地も空間も計測できる 的に立ち上がるものなのかなと考え いうのは空間と土地のあいだに一時 とか大地です。そして「場所」って

> ネットで調べても出てこないものも 小金沢 口グのなかには、 かりにしたいんです。 たくさんありますよね。 先人たちのログを知りたいし、手が 図書館や

る。

いて長く保存されることもあ

には詰まっているから。そういった

コムアイ 「場所」より「土地」

ます (笑)。 だめで、もったいないことをしてい るんですけど、作品にできていない んです。アーティストとしてはだめ 逢えると最高ですね。結構あちこち コムアイ 現地でお話し上手な方に出 に行って、インプットばかりしてい

きるけど、「土地」にすること ですね。「場」にすることはで

確かに私の得意とす

現したり消えたりできるもの

なる。「空間」と「場所」は、出 てきた「物語」を含むものに じますね。そこに積み重なっ と言ったほうが〝地層〟を感

作品でした。すご コムアイさんとオオルタイチさんの あって。「なんだこれは」と思ったら、 社に行った時、ヘッドホンが置いて 小金沢 偶然ですが、京都の貴船神

に足を踏み入れた とうございます。 の地下には穴があ ようないい香りが 時に、人を惑わす が暮れてから奥宮 もありました。日 どこかピンとくる その場に行って、 コムアイ ありが したんです。奥宮 ものが貴船神社に く面白かったです。

> ディングした音をミックスし、濁流 龍 穴のなかから飛び出て川の水と います。湧き出る水のように、その い音源でした(笑)。 めて貴船で聴くことができたのです この前、コロナが落ち着いてきて初 ませ、声や貴船でフィールドレコー のような音源ができあがっています。 なって流れていく姿に想像をふくら あらためて聴くとなかなか面白

いようがないんだけど (笑)。 小金沢 何かが憑依した音としか言

に何かを発していますよね。

^ない、場所の魅力 何かが゙゚ある゙゚のではなく 特別な場所が発するもの



当財団との縁が深い小金沢さん。2022年3月には「子どもと大人の音楽堂〈大人編〉音楽 堂のピクニック」を、Kenji "Noiz" Nakamura さんとともにディレクションしました。 当日の レポートと小金沢さんのコメントはp13にて。

り、龍神(2)が眠っ

思いました。特別な場所は、 す。そうしたら近所のおばさんが、 撮っていいものじゃない、人が立ち のなかがきれいに掃き清められてい 島の御嶽(3)に、カメラを携えて行っ 思った場所の経験があります。宮古 窓からこちらをじっと見ていた。 入ることもできない」と感じたんで て。それを見た瞬間に「カメラで た時でした。何もない鬱蒼とした森 「やっぱり何もしなくてよかった」と 僕にも、ここは特別だなと

させ、訪れるものを待っているよう 社がありませんよね。ぽかー 好きなのは、何かが〝ある〟場所で あって、 じることはあります。惹かれるのは コムアイ私は霊感がないのですが、 でもあり。 はなくて、゛ない〟場所です。 あると感じたんです。「場所」 動を覚えました。この場所を大切に 心地よい場所や、特別な場所、 いた場所が、何かの去った跡を感じ している人たちの気持ちが、 「場」ではなく、「人」なのかもしれ 誰かが掃き清めた痕跡に感 御嶽には私も行ったことが 御嶽も として そこに んと空 と感

ぱり「場所」があるんでしょうね。 プンしてもすぐつぶれてしまう一画 から。リアルな街なかだと、店がオー WEB゛サイト゛って言うぐらいだ 小金沢 例えばネット空間にも、 やっ

けど、 小金沢 リアルでも、 あれってなぜでしょうね。 柱のこちら側とあちら側、というぐ たくなりませんか? 時って、行きと帰りで違う道を通り る感覚が鈍くなります。 のと同じで、マスクをしていると、ど 空間だと匂いがしないんですよね。 覚も大事だと思うのですが、 コムアイ らいのちょっとした差だとしても。 こからどこに移動しているかを捉え 車や人の気配が感じられにくくなる コムアイ いう場所があったら面白いですね。 脳によいからじゃないでしょ どこかに行って帰ってくる 場所を移動する時って、 わかります(笑)。勘です イヤホンをしていると 例えばそれが ネット 嗅

川崎市宮崎台出身のコムアイさん。小学校での思い出は、花桃を育てる農家さん

への社会科見学。花桃を保存する土のなかの穴、「花室」が印象に残ったそうです。 「洞窟や穴、何もない場所が気になるのは昔からですね(笑)」。

コムアイ 身体が考えることはすごく 歩けませんよね。身体が考える。

大事ですよね。頭でっかちにならな

小金沢 山に入ると、

なんとなくは

ると気持ちがいいのは、

空気がいい

ている感じがしませんか?

山に入

こともあるけど、それが大きいんじゃ

場所を歩くと、 くないと思っています。 か。 平たい場所を歩くのも脳によ 頭をマッサージされ でこぼこの

があるけど、

ネットのなかにもそう

もっと想像力 に頼っていい

いために

えることは、 ントがもちろんありますが、 に その人自身がもっている地図のなか かにも土地があるのかもしれません。 コムアイ いろんな土地がある。 土地」 ある意味で曖昧なこと には地理的なポイ 土地を捉 人のな

> の土地を想像することは面白いです 小金沢 こともあると思うんです。 だから、 の場所にねばっとくっついてしまう 実際には行かなくても、 ある場所でした体験が、 別

すが、 思っていたようないい画が撮れな 受け取れるものがあると思うんです。 持ちを研ぎ澄まして向けることで、 ションを受けた音源や MV うことがありませんか? てからつくっても、 だ一度も行っていない土地にも、 るプロセスで、それを感じました。 イチさんと屋久島からインスピレー いた構想とあまり変わらない、 といつも思うのですが、 コムアイ に関わった際に、現地で取材しても こに行って感じないと始まらない」 をリサーチして作品をつくる時、 せることに長けていますよね。 僕も沖縄を題材にした舞台作品 特に文学は想像力をふくらま ほんとうにそうだと思いま 美術や舞台、 行く前にもって 何でもそうで 実際に行っ を制作す オオルタ ح ابا ま 気

でつくれるものもいっぱいあります があるんじゃないかなと思った その場に行かないと撮れ 想像力

聞き手・文:編集部 写真:加藤 甫

いものももちろんあるけど、

1 「ENCOUNTERS × ENCOUNTERS」(ANB Tokyo、2020年10月10日)。

富士の樹海にある洞窟で、光の絵を描くパフォーマンスを行った経験をもつ小金沢

さん。洞窟絵画の時代には、絵を描く空間として洞窟が大切にされていたと指摘し

ます。「地下鉄の落書きとかも、ある意味でプリミティブな衝動かも」。

雑草を見ているうちに、ここにも〝沖

かったんです。でも東京に帰ってき

自宅のプランターに生えている

- 2 貴船神社には「山上の龍神:高龗神(たかおかみのかみ)」と「谷底暗闇の 龍神:闇龗神(くらおかみのかみ)」が祀られているとする説がある。一説には、 天から降ってくる恵みの雨と、地中から湧き出る泉を表しているといわれている。
- 3 沖縄で神を祀る聖所。地域共同体に一つ以上の御嶽がある。地元の人で も簡単に立ち入ることができず、男性は入ることができないものも多いが、観光 客を受け入れているものもある。



# 子どもと大人の音楽堂〈大人編〉

# 音楽堂のピクニック REPORT

シリーズ「子どもと大人の音楽堂〈大人編〉」の第1回目として 開催された「音楽堂のピクニック」。前川國男による名建築 のなかで、様々な音の表現に出会う1日になりました。 出演 |カルテット・シエル

邦楽創造集団オーラJ 志人×内橋和久

鈴木昭男・宮北裕美 FUJI||||||||TA

芳垣安洋・石若 駿 feat.象眠舎

アイヌ影絵

ほしふね[小谷野哲郎・わたなべなおか] アベトゥンペ[Rekpo(レクボ)・Mayunkiki(マユンキキ)]

渋谷 毅

ディレクター | Kenji "Noiz" Nakamura / 小金沢健人

日程 | 2022年3月19日(土)

会場 | 神奈川県立音楽堂 主催 | 神奈川県立音楽堂



FUJI|||||||||TAによる パフォーマンス

てたと話します。

「音楽堂は開館して70年近くたつ

を森に戻す」というコンセプトを立

企画をディレクションした小金沢健フォーマンスを目撃していきました

人さんは、本イベントでは「音楽堂

写真:雨宮透貴

サ

ーの宮北裕美さんによるパ

月4日に2回目の開催も予定されて楽堂のピクニック」は2023年3

も加わり、観客を魅了しました。

れた場所も、 だったそうです。 ずつ変わってきています。例えば、 それがまるで 書館側はふさがれてしまっている。 2棟をつなぐ渡り廊下はかつて食堂 た神奈川県立図書館がありますが、 音楽堂の隣にも、 議室として使用されていますが、 で、当初の建築の意図と現状が少し 建物です。そのため長い時間のなか 人が行き交う食堂としてデザインさ 閉ざされているんです 、倒木でふさがった森 現在は音楽堂の会 前川國男が手がけ 図



ほしふねとアペトゥンペ によるアイヌ影絵

写真:雨宮透貴

ジまで――。 観客は音楽堂のあちら

ホワイエから客席、バックステー

こちらを巡りながら、いくつものパ

地名や人名の一文字一文字、その歴史をひもとくように詩作するカニエ・ナハさん。 平塚に生まれ、海老名で育ち、横浜にもゆかりがある詩人です。 芸術文化のあらゆるジャンルに精通し、

詩を"総合芸術"として捉えるカニエさんの詩作プロセスについて、お話を聞きました。

分で、 べたり。 ます。 似ていて、 ちらとこちらを遮断するもの、三途の川、 捧げるもの〟という意味があることを調 いったものをよすがとしてテキストを紡 に残ったものからイメージを広げていき 結びついていますか? イメージをテキストに編んでいきます。 この世とあの世など 写真家・森山大道さんの「擦過」(1) -例えば史跡とか、 カニエさんがある土地を舞台に詩を 自分がマッチ棒になったような気 擦って着火して火花が散ったもの さらに「川」をふくらませ、 さっと通り過ぎた時にまな裏 リサーチと詩作はどのように しんみりした花と

像したり、「奈」という字には〝神さまに ソネット、物語調など様々な形式でつく 紡ぐようにしてつくっています。今回 られていますが、詩作のプロセスにつ にはそれが含まれているのかなと想 県の真ん中に相模川があるので、 についてもあらためて考えてみま 短歌、散文詩 言葉の歴史を 次々と浮かぶ Kanie Naha

した。

て教えてください

カニエさんの詩は、

プレスされた文字から、

何かが欠けた〝廃墟〟みたいなもの 詩は物語 詩人 の完成を読 者にゆだねてい る **PROFILE** 2010年 「ユリイカの新人」 としてデビュー。 2015年、詩集『用意された食卓』(私家版、のちに青土社)で第4回エルスール財団新人賞〈現代詩部門〉。 2016年、同作で第21回中原中也賞。 装丁家としても詩集を多数手がけている。 装丁、美術、パフォーマンス、エッセイ・書評等、「詩」を主軸に様々な活動を行う。

ては、

どのように捉えていますか

を選んでいただきました。この場所につ

いました。

西洋館があったり中華街があっ

横浜には子どもの頃からよく遊びに来て

たり、 かもしれません。 3年ほど前、 る 詩は読者に物語の完成をゆだねている面が 詩の言葉の ふっと出現したそれを見て、 あることに気づきました。 公園を訪れた時、 えたそうですが、 んでしまったような不思議な感覚におそわ 〝ちゃんぽん性〟に影響を受けています。 何かが欠けた 優れた詩人でもある建築家の立原道 様々な文化がハイブリッドに存在す 廃墟になることも想定して建築を考 "余白; フィールドワーク(2) でこの 廃墟がもつ フランス領事館の遺構が に通じるものがある。 \*廃墟 おたいなもの 木々の間 時空間がゆが ″余白;

から

聞き手・文:編集部 写真:加藤 甫

は

補完していきますね

本日の撮影には「港の見える丘公園

でいき、細部は由来や伝承などを調べ

最新作の詩集『メノト』(3)。 ご自身の手製本。美術家 の名を由来とした登場人物 は、みな女性



- 1 森山大道は写真について、街に出て時代と"擦過する"と表現して いた時期がある。
- カニエさんが2019年からフェローメンバーとして参加する、東京藝術 大学大学院映像研究科主催RAM Associationのワークショップ。
- インタビューの後日談。本作の登場人物が「港の見える丘公園」 を訪れる詩を、カニエさんは編集部に送ってくれた。「時枝は時々 その港を見わたす丘の公園の中腹にある遺構へとやって来てそこ に佇んでいる」という一文から始まる詩は、本作の世界観とも連動 するものだった。

貧困、人種差別、ヒップホップ文化……

若者たちの証言から、川崎を多角的に取材した磯部涼さんによる雑誌連載「ルポ川崎」。 写真を担当した細倉真弓さんは、街とそこに集う人をどのように捉えていたのでしょうか。

プットされるので、

写真を撮る行為によっ をむしろ差し引く方

「その人らしさ」

ご自身の制作も踏まえながらお話しいただきました。

生まれてしまうというか、実用的な役割 がテキストに引っ張られて、必ず意味が 行ってみてもあまり実感が湧かないんで て撮ることが多かったのですが、 とても大きいということです。 が禍々しい場所に見えたりする。 にしようと考えていました。 当時考えていたのは、 ードなども多く撮影されていますが、 ポ川崎」 事件や火事のあった場所を風景とし かなり違った性質をもっていますね でもテキストで説明がつくと、 倉さんは作品のなかで匿名的 の写真は人や場所が具体的 テキストの力が 人以外に 実際は 写真

それが誰なのか、 残しておきたかった。特にルポ写真では には撮れない写真」の緊張感をある程度 係がなくても撮れてしまうもので、 いました。 材をして、 とはどのように関係をつくっていったの ミュニティーに取材しています。 スタートし、1年半にわたって様々なっ -なのかという記号が多い状態でアウト 基本的には磯部さんが数珠つなぎに取 「ルポ川崎 (1)」は2015年に 被写体との関係性をつくって ただ、写真は必ずしも信頼関 どんなバックグラウン 友達

PROFILE 1979年生まれ、東京/京都在住。 触覚的な視覚を軸に、移り変わっていく境界線を写真と映像で扱う。 主な個展に「Sen to Me」(TSCA、2021年)、 「NEW SKIN | あたらしい肌」 (mumei、2019年)。 主な写真集に『NEW SKIN』(MACK、2020年)、 『Jubilee』 (artbeat publishers、2017年)など。 川崎という場所で、 名的な 身体、匿名的な風景を撮ること 写真家

倉真 Mayumi Hosokura

磯部 涼「ルポ川崎」 (サイゾー、2017年)

1 雑誌『サイゾー』で連載され、2017年に同名で書籍化 (サイゾー)。BAD HOPをはじめとする地元ラッパーや スケーター、ヘイトデモに抗う若者の証言を収めている。

ます。 レイヤーの人が共存できるような距離感が う人を のない人もいて、 必要ではないかと考えています。 しないことにしてしまうのには疑問を感じ 生活のレイヤーが交わらない。 面白かったです。 にスケートパークのようになるのはとても 方が限定されすぎている場所が多いですよ 例えば駅前の往来の多い通路が、 同じ場所が違う役割をもって、 今は川崎に限らず、 「知らない」と言って排除し、 同じ街なのにそれぞれの でもその光景を見たこと 管理され、 生活圏が違 異なる 使い

聞き手・文:編集部

子も印象的でした。

ーティーやスケートボードなど、

# 街の物語から都市をデザインする

有生(横浜市都市デザイン室都市デザイナー)

[かつら・ゆうき] 東京藝術大学卒業後、建築家・安藤忠雄、山本理顕に師事。2007年より専門職とし て横浜市都市デザイン室に所属。主なプロジェクトに横須賀美術館(山本理顕設計工場)、象の鼻パーク 横浜市新市庁舎デザインコンセプトブック(横浜市都市デザイン室)、OPEN WEDDING!!など

街の物語から都市をデザインした代表事例:大さん橋から見るみなとみらい地区の風景

た街でもあります

歴史を大事にする一方で、

諸外国

県から来ました」とは言わない市民

身近な物語を声を大に伝えてき

少し特別な歴史を愛して「神奈川

道 子の 敏感な街でもありました。そのハマっ てきた横浜は、 から多くの文化を受け入れ、 初めて ドリアにテニスと、 「進取の気質」は、 の物語をもっています。 新しいものやことに たくさん ガス灯や鉄 吸収し

組む自治体は日本で初めて、 さなかに、デザインで横浜をより良 ました。 ら立ち上がるたびに、 上がってきた街でもあります。 たのでした。 接収で立ち遅れた横浜都心部復興の スのデザイナーとして関わっている の空襲と、 大火や関東大震災、 都市デザイン」という取り組みも、 、街にするという、強い意志で始まっ 街にしようと努力する人たちがい 横浜はまた、 その当時、 チームをつくったのは197 僕が横浜市役所のインハウ その後の接収。 横浜が都市デザイン専 多くの困難から立ち 都市デザインに取り 第二次世界大戦 横浜をより良 焼け跡か 世界的 横浜

い歴史を誇る街ではないものの、 して発展してきた横浜は、 横浜はたくさんの物語をもつ街で 1859年の開港をきっかけに 決して長 れ自体、 いえます に見ても新しい取り組みであり、 横浜の進取の気質の表れと

そ

事にすること。 の 本懐ともいうべき考え方です。 いう宣言で、 間が幸せになるための街を目指すと 浜をつくる」 すが、 覧会のタイトルにもなっているので は、うれしい驚きとなりました。 催したのですが、大変好評で1万人 性と魅力あるまちをつくる~」 展覧会「都市デザイン 横浜展 と魅力ある、 を超える方にお越しいただいたこと 八間のため、 今年の3月にその50年を振り返る 個性」 積み重ねてきた横浜らしさを大 横浜の都市デザインは とは横浜の開港以来の歴 とは車や経済でなく、 ことを目指しています 横浜の都市デザインの 人間のための都市・横 「魅力」とは新しく 個性 文中

2022年3月開催

「都市デザイン 横浜展 ~個性と魅力あるまちをつくる~」会場風景

また、 では、 意味で、 史を今に伝える赤レンガ倉庫。 描く風景を打ち出すことで、 地区です。 民が横浜で働くためのオフィス街と 層建築が建ち並ぶ近代的な景色。 はランドマークタワーを筆頭に、 みを整えています。そしてその先に 合わせて茶系で低層にそろえて街並 新しくつくることができないという して計画されたみなとみらい21中央 にしかない強烈な個性を放ちます。 ンガ倉庫は、 使うことで残した」 手前の海面の向こうに、 周辺の建物も赤レンガ倉庫に 赤レンガ倉庫のある新港地区 ランドマー 街全体が美しいフォルムを 歴史的建造物の転用は横浜 高層建築は白系に統 商業や文化施設として クタワー 歴史的建造物 - を頂点 赤レ 高 市

の二つの横浜らしさを組み合わせる 多様な横浜らしさをつくること。 のミッションとなっています。 つくることが、 ことによって、 横浜・都市デザイン 市民に愛される街を ٦

風景だと思います。この風景を事例 多くの人が「横浜らしい」と感じる 橋から見たみなとみらい地区の姿は、 ししてみましょう。 にして都市デザインの工夫を種明か では、 どういったことなのか。

都市をデザインするとは実 大さん さん橋も、 力を表現しています。 に連なる、

開港 横浜の の歴 子 が ていきたいと思います。 けたくなるようなまちづくりを支え きません。 なっていきます。 世界中で同じような技術、 だまだ新しい技術。この技術をより を覆い隠して、 「技術」 層磨くことで、これからもハマっ 「横浜から来ました」と言い続

せることで、 た、この風景の視点場となっている大 新しさを象徴的に表現しています。 お互いのコントラストを高め、際立た 意図して交互に重ね合わせた風景は ように新しい建築と歴史的建造物を 可能となった、新しい建築です。この 性や柔軟性といった横浜の個性と 21世紀になって初めて実現 複雑な曲面が地形のよう 歴史と進取の気質、 多様

地域固有の素材や技術から自由にな そういった画一性に異議を唱え、 していった側面を見逃すわけにはい といった良い側面がある一方、 によって都市がつくられるように たちでもう一度都市に還元していく [有の記憶を掘り起こし、新しいか ーサルな技術が土地の個性や特徴 戦後の技術の発展によって、 コンクリートやガラスといった です。都市デザイン自体もま 横浜の都市デザインは、 画一的な街を生み出 大量に供給できる 工業製品 그 街

# REGULAR FEATURE

本誌では、毎号以下のコンテンツをお届けします。

# アートシーンプレイバック

コロナ禍でも歩みを止めない教育普及のプログラムや、 地域の特性豊かな様々な美術館での展覧会から、 県内の2022年上半期のアートシーンをふりかえります。

# C×(シー・バイ)シリーズ

2021年の春に始まったクラシック音楽の新シリーズ「 $C \times (シー・バイ)$ 」から、3つの「C」とオルガンがクロスする「 $C \times Organ(シー・バイ・オルガン)$ 」を紹介します。

# 公演の舞台裏

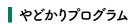
普段は縁の下の力持ちとして様々なかたちで公演を支え、「舞台裏」で活躍するスタッフの技術やその仕事について取り上げます。 今回は[音響デザイナー編]をお届けします。

# アートシーソ ▶ ブレイパック

# 2022年上半期の教育普及プログラムをふりかえる

コロナ禍においてなお、県内各地で未来に向けて可能性の種をまく試みが様々に工夫を凝らしながら行われています。 2022年上半期に実施された教育普及プログラムをふりかえります。

文: 山崎健太(批評家・ドラマトゥルク)



「木の車をつくろう」は横浜美術館が開発したオ リジナルのキットを使ったワークショップ。車輪 のついた板に様々なかたちの木の破片をくっつ けて色を塗り、自分だけの「デコ車」をつくりま す。子どもに人気なのはもちろんですが、大人 にも好評のプログラム。社会人向けに使われた こともあるそうです。

会場 | PLOT 48 スタジオ 日程 | 2022年5月21日



場により親しむ。ツアーには「子ども

浜という土地のことを知ることで劇

て横浜という土地のことを知り、 はその遺構もあります。劇場を通し にKAATは建っていて、

すぐ隣に

地として外国商館が建ち並んだ場所

に思いを馳せます。

かつて山下居留

アトリウムや劇場の周辺を巡りなが

163年前の横浜港開港の時代



# KAAT舞台技術講座

新型コロナの影響で施設と利用団体とが打ち合わせ なければならない内容はますます増えています。【プログ ラムA】「How to 施設とカンパニーとの打ち合わせ〜 作業現場における安全管理の基本~」では利用団体 と施設との事前打ち合わせを実際に再現。双方が確 認したいこと、共有すべきことをあらためて確認しました。

会場|KAAT神奈川芸術劇場 ホール 日程 | 2022年3月24日~25日

主催 | KAAT 神奈川芸術劇場

夫を凝らして実施された県内のプロ グラムを紹介します。 もなお変わらず、あるいは様々に工

> のみならず、 るこの講座は、

> 悩みを共有し意見を交 単に知識を伝達する

換する場にもなっています。

つのプログラムが実施されました。

「高所作業をイチから学ぶ」の「

上演や創作に携わる様々な人が集ま

設とカンパニーとの打ち合わせ~作

ライン〜実践編」として「How to

業現場における安全管理の基本~」

間の運用および安全に関するガイド

の人に共通理解を』~劇場等演出空

「KAAT舞台技術講座」を実施。 AATでは2022年3月に

制限を課し、携わるすべての人々に 拡大は芸術文化のありように大きな るといえます。 く教育普及の重要性はより増してい ど不可能なほどです。しかしだから てを本当の意味で知ることはほとん ん、これから生じてくる影響のすべ 在進行形で表れている影響はもちろ 大きな影響を与え続けています。 こそ、未来に向けて可能性の種をま 困難な状況において 現

新しい取り組みも。 ゚゙タイムトラベルツアー ,財団の天野賢一さんをガイドに、 (ATフレンドシッププログラム」 就任した長塚圭史芸術監督は劇場 長く続く取り組みがある一方で、 163」の参加者はかながわ考古 「ひらいて」いくことを掲げ「K その一環として開催された 2021年4月 マイナス

座です。 場の開館から毎年開講されている講 舞台技術の知見を共有し、 な創作を実現することを目的に、 今年は「『舞台で働くすべて

新型コロナウイルス感染症の感染

18

らかれた劇場」を体現したプログラ ムとなりました。 の回も設けられ、より多くの方に「ひ 版」や「聴覚に障がいがある方向け」

さんによる「着物地でつくる花」な をつくろう」 リジナルのキットを使った 家たちが制作に使った技法「デカル からはようやく実地での開催も。 催が続きましたが、2022年1月 影響でしばらくはオンラインでの開 的に実施しています。新型コロナの のPLOT 48に「宿を借り」、ワー どかりプログラム」として近隣施設 ど多彩なラインアップが並びます。 で活動するアーティスト・伊東純子 コマニーを体験しよう!」、 ども造形研究家のこいちりょうじさ クショップやレクチャーなどを継続 んによる「ハートグラム ~自分の ハートの重さを立体作品にしてみよ 横浜美術館ではスタッフが市内の 大規模改修中の横浜美術館は やシュールレアリスムの画 や日ノ出町のアトリエ 美術館オ 「木の車

画に挑戦!」 などが実施されました。

が行われました。 月には「お箏の指導法」のレクチャー ための、アーティストならではの工 もたちと音楽とのより良い出会いの 先生方の声も取り入れながら、子ど アウトリーチ」がスタート。現場の 2021年度からは「先生のための ウトリーチを継続して行っています。 学校等にアーティストを派遣するア 夫を先生に届けます。2022年2 音楽分野では音楽堂が県内の小中

そして「響き」の探求と三者三様の

取り組みを披露しました。

ローイングサウンドパフォーマンス

演までがセットになったプロジェク

対するフィードバック、そして本公

公開プレゼンテーション)とそれに

ン・プログレス

(制作途中の作品の

企画の公募からワーク・イ

トです。Vol.1では3組のアーティス

トが選ばれ、

弦楽器と電子音響、ド

よって選ぶ「紅葉坂プロジェクト」 アイデアを3人の企画委員の審査に 概念そのものをも転回する新鮮な 重要な要素です。音楽堂では音楽の 若手アーティストの育成も教育の

うに育っていくでしょうか。

地にまかれた未来の可能性はどのよ

支えられていくものです。神奈川の の豊かさというのはそのようにして スト、技術者などと様々。芸術文化

対象は生徒、先生、社会人、アーティ

ひと口に教育普及といってもその

でのワークショップ「モノタイプ版

下村観山の生涯と作品」や南区

回る予定。2022年には金沢区での は休館期間中に市内の18区すべてを という活動も行っています。こちら

レクチャー「横浜を代表する日本画

座を届ける「横浜[出前]

美術館」

施設を訪問し、レクチャーや体験講

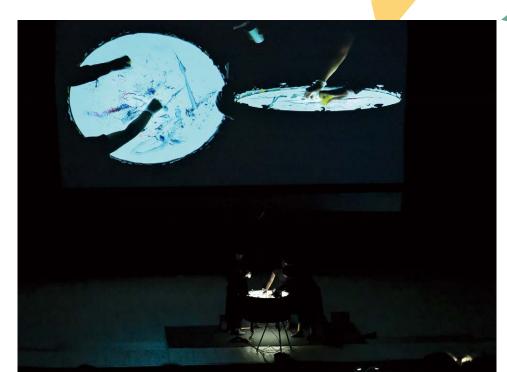
爪の裏側も使ってすくいあげる 教員提供用映像より

# 先生のためのアウトリーチ 「お筝の指導法」

奏者の丸田美紀さんによるレクチャ 校4・5年生を想定した内容で、楽器の特性や 演奏方法、実際に箏を使って演奏する際の指導 法などを児童役の2人の奏者とともに実演を交え て解説します。レクチャーの様子は映像として記 編集され、先生方に共有されました

主催|神奈川県立音楽堂

会場|神奈川県立音楽堂 ホワイエ 日程 | 2022年2月1日



# 紅葉坂プロジェクト

1として選出されたのはkasane、ささきしおり、 +音」の3組。加えてプラスアルファ企画とし 審査会では次点となったPAO-Cと西原尚の 企画も紹介されました。各組の「音楽」はそれぞ れまったく異なっていて、プロジェクトは「音楽」の 懐の深さを示すショーケースにもなっていました。

会場|神奈川県立音楽堂 日程 | 2022年7月2日 主催|神奈川県立音楽堂

写真:ヒダキトモコ

# **アートシーン ▶ プレイパッ**ク

# 2022年上半期の美術プログラムをふりかえる

豊かな自然と活気溢れる都市が共存する神奈川県には実に様々な美術館があります。 2022年上半期に開催された展覧会から選りすぐっていくつかをふりかえります。

文:住吉智恵(アートプロデューサー/ RealTokyo ディレクター)





ロニ・ホーン 《鳥葬 (箱根) 》 2017-2018年 © Roni Horn 写真: 永禮 賢

「ロニ・ホーン:

水の中にあなたを見るとき、

あなたの中に水を感じる?」

現代美術において最も重要なアーティストの一人、

ロニ・ホーンの個展では、代表作である鋳造ガラスの

彫刻が鮮烈でした。なかでも美術館に隣接する森の

遊歩道に常設された《鳥葬(箱根)》は四季を通じて

観ることのできる収蔵作品。雨水と朝露で満たされた

かのような乳白色のオブジェは、この世にたった一人で生まれ、やがて自然に回帰するすべての人々の



た朝倉摂の足跡を紹介する本展。

後演劇の舞台美術を数多く手がけ

?の大家である父の方針で一切学校

に通わず、

日本画家・伊東深水に入

紆余曲折です。

牧歌的ながら才気

した朝倉の特殊すぎる作歴はまさ

とばしる初期の日本画や、

を背景に社会問題に斬り込んだ絵

実験精神溢れる舞台美術、

写真:内田亜里

# 【「生誕100年 朝倉摂」

著名な父や美術界の権威への反動、政治の季節の闘争と挫折から、しだいに絵画から離れ、演劇に傾倒したともいわれる朝倉摂。これまで光を当てられることの少なかったその画業から、鋭敏で決然とした問題意識が伝わると同時に、戦後日本で女性の芸術家が抗ってきた多様な「壁」の堅牢さに立ち尽くす思いでした。

\*本展は練馬区立美術館(6/26~8/14)、福 島県立美術館(9/3~10/16)に巡回。

会場 | 神奈川県立近代美術館 葉山 展示室1-3a、4

日程 | 2022年4月16日~6月12日 主催 | 神奈川県立近代美術館、東京新聞 会場 | ポーラ美術館 展示室1、2 遊歩道 日程 | 2021年9月18日~2022年3月30日

ために誂えられた棺のようです。

主催|公益財団法人ポーラ美術振興財団

ポーラ美術館

の多くは自然と密接に結びついて

70年代よりアイスランドの島を旅し

変化や循環といった性質をもつ「水\_

なかでも、

多様性、

は彼女の作品世界を読み解く鍵です

-奈川県立近代美術館 葉山では

れました。

蜷川幸雄や唐十郎など

「生誕100年 朝倉摂」

展が開催さ

思考する時間を与えてくれました。きたホーンの詩心が、箱根の自然にきたホーンの詩心が、箱根の自然にあずみずみずしい身体感覚をもたらす珠みが、静かに自分自身と向き合い、拠か、静かに自分自身と向き合い、拠か、静かに自分自身と向きさい、担害れた辺境の風景に鼓舞されて人里離れた辺境の風景に鼓舞されて

とした美しさをたたえるホーンの作コンセプチュアルでありながら、凛望の個展が開催されました。知的でありながら、凛がを代表するアーティスト、口二・ボーラ美術館ではアメリカの現代

20



写真:木暮伸也

# **KAAT EXHIBITION 2022** 「鬼頭健吾展 | Lines」

ネオンカラーを効かせた色彩が快い刺激をもたらす展示空間は、ぼんやりと眺める もよし、館内の様々な場所から視界に捉えるもよし、パフォーミングアーツの舞台 として化学反応を楽しむもよし。鬼頭の強みであるダイレクトなワンアイデアの作 品だからこそ、強い自我をもつダンサーたちのパッションや劇場全体に潜む意味 深な台詞の「旨み」を取り込んで、そのビジュアルの鮮烈さを際立たせていました。

会場 | KAAT神奈川芸術劇場 アトリウム

日程 | 2022年5月1日~6月5日 ※一部を除き8月21日まで期間を延長して展示

主催 | KAAT 神奈川芸術劇場

れからもつくり続けると確信がもてる ているのか想像できないアーティス クを聴いてもなお脳内宇宙がどうなっ 法も独特すぎて、 ですが今年は格別でした。 れました。 岡 いの気分になるTARO賞の展示 こなくても十分凄まじい強度をも 誰にも頼まれなくてもきっとこ :本太郎現代芸術賞」 崎市岡本太郎美術館では 美術史の文脈など引っ張っ 毎回情報量過多で軽く船 アーティストトー 展が開 発想も手 「 第 25



上:ミヤケマイ《天の配剤》写真:ヤマモトジュン 下:華雪《木》 写真: 今井智己

# 神奈川県民ホールギャラリー 2021年度企画展 ミヤケマイ×華雪 「ことばのかたち かたちのことば

同じく日本美術の伝統的な手法を用いながらも、 陰と陽のようにまったく方向性の異なる創作に取 り組んできたミヤケマイと華雪。本展ではそれぞ れの展示空間をきっぱりと分けた構成が功を奏し、 彼女らの追求する作品世界を濃密に展開しまし ミヤケのインスタレーションの空間で行われ た、華雪と琵琶奏者との気迫に満ちたパフォ マンスは企画全体の基調となるものでした。

会場|神奈川県民ホール ギャラリー

日程 | 2021年12月20日~2022年1月29日

主催|神奈川県民ホール



# 第25回岡本太郎 現代芸術賞(TARO賞)」

2017年に脳出血で入院した作家による超絶細 密濃厚な刺繍画、世の中の価値観の転倒を暗 示させる巨大なバナナの皮、世界情勢をモチー フとしたチョコレートファウンテン、速記者をクロー ズアップした作品、「バナナ」についての概念を 取材し描きおこした精細な絵画など。「ベラボー」 (by 岡本太郎) なひたむきさに心打たれました。 \*次回(第26回)TARO 賞展示は2023年2月~4月 を予定

会場|川崎市岡本太郎美術館 日程 | 2022年2月19日~5月15日 主催 | 川崎市岡本太郎美術館、公益財団法人岡本 太郎記念現代芸術振興財団



第25回岡本太郎賞 吉元れい花《The thread is Eros, It's love!》 画像提供:川崎市岡本太郎美術館

いました。

象そのままの反骨と情熱に貫かれて

身のことばを重ねます。 自然に対する根源的な畏怖を再考し の身体を通して幾重にも絞り出 わりを書と 立ちから掬いあげた自然と人間の関 ションを媒体に、 蕾は、 テキストで表現する書 木 ささやくように自 という文字を自身 漢字の成り

数のスティックが浮遊し、

色彩がリ

で知られるアーティスト・鬼頭健吾 日常的な素材を使った幻惑的な作風 ことのできる展示空間を設えました。

高さ約30mの吹き抜け空間に無

かぶ小舟やガラスのインスタレー

術家・ミヤケマイは、

展示空間に浮

手法によってタイムレスにつなぐ美 本の美意識をテクノロジーや工芸的

展が行われました。

伝統的な日

るシリーズの7回目。

今回初めてア

トリウムを会場に、

誰でも体験する

ことばのかたち 民ホールでは、

かたちのこと

されました。2016年に始まっ

「劇場空間と現代美術の融合」を試み

「ミヤケマイ×

2022「鬼頭健吾展

| Lines」が開

A A T

では、

KAAT EXHIBITION

たことは新鮮でした。 ズミカルに呼応し合うインスタレー 面がよりヴィヴィッドに強調され 頭の作品世界がもつフィジカル 太によるパフォー 本卓卓のドラマ ンを展開。 ケダゴ さらにこの空間で、 口 ・インスタ マンスが行われ、 近藤良平、

小尻

今回取材した5つの展覧会は、

確信する機会ともなりました。 する美術館のミッションの重要さを !動を続ける作家と彼らをサポー ロナ禍の状況でも、 が際立っていたことが印象的です ものに身体性を強く感じさせる作 関わりの深い作品や、 ォーミングアーツやポエトリー たゆまず創作 制作態度そ

作家がそろうのはやはりここです。 のことながら清々しいまでの振り 毎

豊かな絵本挿絵などすべてが、

生前 の印

こ自宅でインタビューした作家

切り方に勇気づけられました。



写真:ヒダキトモコ

シリーズから、Composer・Classic・

中田恵子 オルガン・リサイタル 神奈川県民ホール オルガン・アドバイザー就任記念

会場 | 神奈川県民ホール 小ホール 日程 | 2021年10月9日

オルガニストの方々に依頼しました。

魅力をもつ響きに浸ってみては。

Organ」で、最も古くて最も新しい

今後も様々に展開される「C×

作曲家)をプログラムに1曲は取り

「メシアン(没後30年のフランスの

だと思います。」

入れていただくようにと、出演する

Organ」のコンセプトに沿ったコン それに加えて県民ホール・スタッフ 題に応えるのはなかなか大変でした。 Contemporary (現代曲) という課 Composer(作曲家)への委嘱や れまではドイツ音楽が演奏されるこ した。ドイツ製のオルガンなのでこ しいとの希望もあり、頭を悩ませま からはフランス音楽を取り上げてほ サートの企画・監修を担っています。 『C×Organ』のコンセプトの 「企画することは大好きですが、

恵子さんを紹介します。2021年 4月の就任以来、中田さんは「C× オルガンがクロスする「C×Organ Contemporaryの3つの「C」と オルガン・アドバイザーを務める中田 (シー・バイ・オルガン)」について、 「C× (シー・バイ)」 感想もいただきました。」 さんに委嘱して初演も行いました。 オ聖歌をテーマに作曲家の鈴木純明 シック音楽)の源泉であるグレゴリ ガン音楽を取り上げ、Classic(クラ 日)では、フランスの作曲家を中心 とが多かったのです。考えた結果、私 く、まったく飽きなかった』という かなり冒険的なプログラムでしたが、 自身のリサイタル(2021年10月9 に17世紀から現代までの7人のオル 『初めて聴く曲ばかりだったのに面白

です。」

を知っていただきたいとの思いから

とで、オルガン音楽の奥行きの深さ

ロムナード』で触れる機会をもつこ がない方も多いかと思いますが、 メシアンのオルガン曲を聴いたこと

プ

うと

ト・シリーズの楽しみ方について伺

「C×Organ」オルガン・コンサー

を加味しています。 にも、中田さんならではのアイデア しているプロムナード・コンサート また、年間を通して定期的に開催

れるのがオルガン音楽の特別な魅力 必要とされる、そうした力も感じら 況下では強く感じます。現代にこそ めた平和を願う気持ちを、昨今の状 器としての古い歴史があります。オ ルガン曲を書く時に作曲家たちが込 「オルガンは神に祈りを捧げる楽

Series

# ・アドバイザー中田恵子に聞く C×Organの魅力

C×Organ オルガン・コンサート・シリーズ

聞き手・文: 猪上杉子



写真:大野隆介

# 中田恵子

[なかた・けいこ] 東京女子大学、東京藝術大学オルガン専攻卒業 同大学院修士課程修了後に渡仏、パリ地方音楽院演奏家課程を最優秀 の成績で修了。アンドレ・マルシャル国際オルガンコンクール優勝。 併せて現代曲解釈に秀でたとして Giuseppe Englert賞を受賞。日本 基督教団鎌倉雪ノ下教会、玉川聖学院オルガニスト。2021年4月に 神奈川県民ホール オルガン・アドバイザーに就任。オルガン・コンサート の企画や監修、出演を務めている。鎌倉市在住。

# 県民ホールのオルガンはどんな楽器?

1975年1月の開館時にドイツのヨハネス・クライス 社により設置。日本で初めて公立ホールに設置され たパイプオルガン。433席の小ホールの舞台上に 設置されており、オルガニストの演奏を間近に見聞 ことができる。バロック時代から現代まで、幅 広いオルガン音楽に対応できる30種のストップ(音 色を選択する仕組み)を備え、パイプ数は2024本。

写真: 大野隆介





写真:大野隆介





う楽しさにはまっていきました。

『音楽堂のピクニック』での音響

中原さんが音響を手がけた『音楽堂のピクニック』の公演風景 写真:雨宮透貴

図がありました。音の響きが良い音 いる」ようにしたいという明確な意 ター側に「音楽堂そのものが鳴って ち合わせをしていました。 なるので、この時も企画段階から打 と、音に深みも出ますし迷いもなく の取り組みについて教えてください 前にビジョンを共有できている ディレク

> 中原さんが10年来愛用する 音づくりの相棒でもあるヘッドホン 写真: 大野隆介

楽堂の建築空間としての持ち味を活

# 音響の仕事を始めたきっかけを

について伺いました。

中原さんが大切にしている音づくり るように楽しめるイベントを通じて、 音楽を聴きながら、ピクニックをす 専用ホールの魅力を、多ジャンルの

な現場に出かけて、ライブで音を扱 楽大学に進学しました。 イヤーにはならないという予感が って、 幼少期からピアノを習っていて音 音響の仕事と出会い、様々 裏方ならと思っていた大学 自分はプレ

繊細で、 らいたいタイプですね。 を介さない生音のほうが気持ち良 奏の音をそのまま拡張して聴いても 音響を担当するかで音の出方はまっ と思ったら、 たく異なるものですが、私自身は演 が変わってしまうんです。 つくっている気持ちも強く、 同じ機材を使用していても、 空間との共存ですね。 あとは耳のケアです。

言い張っています くなっても「音響はいりません」と たとえ自分の仕事がな (笑)。 スピーカー

# 音響デザイナー編

聞き手・文: 友川綾子

サウンドエンジニア

# 中原

[なかはら・らく] 洗足学園音楽大学 作曲専攻シンセサイザー科卒業。 スピーカーメーカー、音響会社を経て、2015年ルフトツークにて音響事 業部設立。多分野にわたり独自の音響空間を構築。フジロックでもサウ ンドデザインを手がける。

> 担当した中原楽さんが登場します。 立施設としては日本で初めての音楽 約70年前に前川國男が設計した公 「舞台裏」で公演を支えるスタッ 『音楽堂のピクニック』で音響を 「技術」をお伝えする本コー 今回は3月に音楽堂で行われ かせるよう、客席側にスピーカーを

の

自分の耳が頼りです。 うなるかわからないもので、 だライブでは音を出してみるまでど るよう工夫をしたりしています。 設置して、音に包まれる感覚になれ

HPはこちら

# ることはありますか? 音づくりで普段から気をつけてい

のなかで活かされる響き方に気を配っ 体調を崩すと音の聴こえ方 空間体験を 音が空間 耳は

# 完全フル装備の家。 自然素材の家づくり +



富士住建は 「ひのきの家」を建てることで 森を守る循環型社会を 目指します。







# 神奈川芸術プレス 読者アンケート

神奈川芸術プレス(vol.161)をお読みいただき、ありがとうございました。アンケートにお答えいただいた方のなかから、抽選で1組2名様を、2022年11月29日(火)18:30 開演 KAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「ライカムで待っとく」(KAAT 神奈川芸術劇場〈中スタジオ〉)にご招待いたします。今後の誌面づくりに生かすため、ぜひご意見・ご感想をお寄せください。

1. 神奈川芸術プレスはいかがでしたか。ご意見・ご感想を教えてください。

- 2. 今号で印象に残った記事を教えてください。
- 3. 次号以降、読んでみたい特集テーマがあれば教えてください。
- 4. 今気になっている「ひと」や「こと」、「場所」などがあれば教えてください。
- 5. 神奈川芸術プレスをどちらで手に取りましたか?

応募方法:「WEBアンケートフォーム」もしくは「はがき」で、アンケートの答えと、メールアドレスを明記のうえ、ご応募ください。

WEBアンケートフォーム: https://krs.bz/kanagawaaf/m?f=826

はがき郵送先: 〒231-0023 横浜市中区山下町3-1(公財)神奈川芸術文化財団 神奈川芸術プレス読者アンケート係

回答期限/はがき必着: 2022年10月31日(月)

当選発表: 厳正なる抽選のうえ、当選者の発表はメール送信をもってかえさせていただきます。

- ・ 当選に関するお問い合わせには回答いたしかねます。
- ・ 当選通知メールは、kaf@kanagawa-af.orgのアドレスから送付予定です。 上記ドメインからのメールを受信できるよう、設定をご確認ください。
- ・メールアドレスの間違い等でメールが送信できない場合は、当選を無効にさせていただく場合があります。※お申し込み時にいただいた個人情報は、当選通知以外の目的には使用いたしません。



WEBアンケートフォームはこちら

### ご支援のお願い

神奈川芸術文化財団は、心豊かな芸術文化の創造に寄与するとともに、神奈川の地から世界に向けてその発信を図ることを使命として活動しております。 活動の継続にはご支援が大きな支えになります。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

- ○賛助会員:1年を通じて事業全般にご支援をいただきます。 個人賛助会員:30,000円(1口/1年) 法人賛助会員:100,000円(1口/1年)
- ○個別協賛: 当財団が主催する特定の公演・事業にご支援をいただきます。 個人:30,000円~ 法人:100,000円~
- ○インターネット小口寄付:1口3,000円からインターネットで気軽にご寄付いただけます。

### 特典

○ご芳名を掲載します。○財団主催公演のなかから選定した公演にご招待いたします。○限定イベントにご案内いたします。

○神奈川芸術プレス(年2回発行)をお送りします。○最新のチケット情報をメールでお送りします。

### お問い合わせ・お申し込み

(公財)神奈川芸術文化財団 経営企画課

https://www.kanagawa-arts.or.jp/support

電話:045-633-3760 (9:00~17:00/土目祝日・年末年始を除く)

# (公財)神奈川芸術文化財団 賛助会員・協賛・協力・寄付 ご芳名

五十音順·敬称略(2022年8月31日現在)

# [賛助会員]

法人賛助会員:株式会社アクトエンジニアリング / アズビル株式会社 / 学校法人岩崎学園 / 株式会社ヴォートル / 株式会社エス・シー・アライアンス / 株式会社NHKアート / 株式会社勝烈庵 / 一般財団法人神奈川県教育福祉振興会 / 株式会社神奈川孔文社 / 株式会社神奈川保健事業社 / 神谷コーポレーション株式会社 / 川本工業株式会社 / 株式会社共栄社 / 株式会社KSP / 株式会社合同通信 / 株式会社シグマコミュニケーションズ / 株式会社ジェイコム湘南・神奈川 / 株式会社清光社 / 株式会社 Central Medience / 月島機械株式会社 / 株式会社テレビ神奈川 / 東工株式会社 / 株式会社日建設計 / 日成工事株式会社 / 日生商工株式会社 / 日総プレイン株式会社 / 日本発条株式会社 / 株式会社野毛印刷社 / パナソニックLSエンジニアリング株式会社 / Piascore 株式会社 / 平安堂薬局 / 株式会社ホテル、ニューグランド / 一般社団法人本牧関連産業振興協会 / 丸茂電機株式会社 / 三沢電機株式会社 / 森平舞台機構株式会社 / ヤマハサウンドンステム株式会社 / 株式会社有隣堂 / 株式会社豊商会 / 株式会社ユニコーン / 株式会社横浜アーチスト / 横浜信用金庫 / 弁護士法人横浜パートナー法律事務所 / 横浜ビルシステム株式会社 / 株式会社ワイイーシーソリューションズ / 匿名 3社

永年個人贊助会員:川村恒明 / 小山明枝

**個人贊助会員:**味田健一 / 小川 浩 / 黒瀬博靖 / 佐々木順子 / 鈴木真由美 / 髙岡俊之 / 高野伊久男 / 中澤守正 / 橋本尚子 / 三澤孝至 / 三澤光代 / 匿名 4名

### [協賛・協力・寄付]

能舞台協賛:ナイス株式会社

個別協賛:アクセンチュア 芸術部/Accenture Art Salon / 株式会社ジンズホールディングス / 日本化工機材株式会社 / ユカ・ツルノ・ギャラリー / 匿名 2者 株力・株力会社総理証 / キロ会庫 TERRADA ART ASSISTはサーク社 / 株力会社第十分社

協力:株式会社崎陽軒 / 寺田倉庫、TERRADA ART ASSIST株式会社 / 株式会社富士住建

一般寄付: 匿名 2名

神奈川芸術プレス vol.161 発行:公益財団法人神奈川芸術文化財団 TEL:045-663-3711 2022年(余和4年)9月22日 発行

企画・制作:公益財団法人神奈川芸術文化財団、株式会社ボイズ、一般社団法人ノマドプロダクション

編集ディレクション: 及位友美(voids) 編集:米津いつか、中村元哉・白尾 芽(voids)

デザイン: 岡部正裕(voids) + 三浦佑介(shubidua) イラストレーション: 白尾可奈子 校正・校閲: 聚珍社 印刷: 深雪印刷